

# 災害時におけるバリアフリーを考慮した避難経路作成

神奈川大学 工学部経営工学科 社会行動科学研究室 4年 小菅奏人

## 1. 背景と目的

- ・ 高齢者・障がい者に向けた避難経路が**不足**
- ・ **安全かつ円滑に避難**できる経路の作成

## 3. マップについて

- ・ **線の太さ**で道幅, **色**で勾配を示す
- ・ **アイコン**で道幅, 勾配を示す



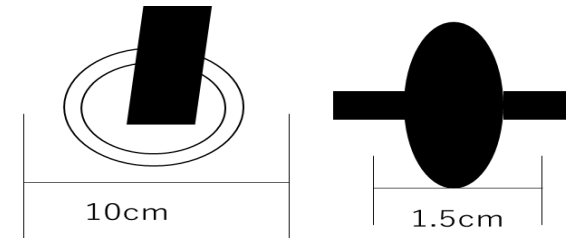
電子媒体と紙媒体の2種類を作成



## 2. 方法

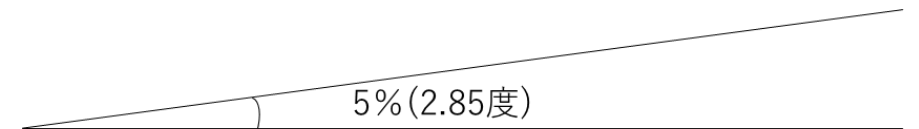
1. Googleマップでの**経路確認**
2. 測定器を用いて**現地調査**
3. **基準の作成**
4. **経路選定・マップ作成**

今後→避難可能距離の計算・マップの評価改善



## 4. 経路について

- ・ 避難経路は**2経路の提示**
- ・ 作成した基準に沿って作成



## 電子媒体



色	傾斜
赤	1° から2°
線の太さ	道幅
太い	広い
細い	狭い

### 鎌倉駅から御成中学校までの経路

#### 避難経路推奨ルート①

	ルート表示	距離
推奨ルート	—————▶	836m

#### 特徴

- ・道幅，傾斜共に評価基準をクリア
- ・経路が複雑では無い

#### 避難経路推奨ルート②

	ルート表示	距離
推奨ルート	—————▶	964m

#### 特徴

- ・移動距離が長いですが，高台に避難できる
- ・児童ホームはバリアフリー環境が整っている

電子媒体の他に紙媒体のマップあり [\(資料\)](#)

アンケートに協力頂けると幸いです (<https://forms.gle/pqNY99KPWmLXirgy7>)